

## >> リニューアルフロー

### 調査診断

[ 当社別途 ]



- 建築物の環境・建築物の竣工年月
- 用途・規模・建築物及び外壁の構造
- 外装材補修経歴等
- コンクリートの中性化診断
- ひび割れ診断
- 剥離・浮き診断
- 調査・診断報告書

#### コンクリートの中性化診断

コンクリートの中性化の進行状況を把握するために行います。

#### ひび割れ診断

クラック(ひび)の状況により、その原因を追究します。

#### 剥離・浮き診断

壁面を叩いた際の音の変化で異常を察知する打診法と、熱伝導の温度差を測定する赤外線熱画像解析法により、的確に剥離箇所の特定を行います。



### ご提案



- 完成予想図
- 参考図
- 施工範囲
- 施工条件

#### 完成予想図

リニューアル完成後のイメージをグラフィックでご確認いただけます。

#### 参考図

ご要望の意匠と予算を踏まえ、各部取合い納まりとパネル目地割をご提案します。

### お見積り



### 契約



### 実施計画



- 実測調査
- 作図打合せ ○施工計画
- あと施工アンカー強度確認 ○実施設計

### 実施設計承認・製品製作



- 現場打合せ
- 足場設置・養生・撤去(別途)
- 墨出し
- あと施工アンカー打設
- あと施工アンカー強度確認試験
- 下地材取付け
- 仕上材取付け
- シーリング(別途)
- 足場撤去・片付け(別途)

### 施工



### 施工完了・引渡し



光波測定器による無足場実測  
(または足場設置後の実測)

## >> 各部納まりシステム化

#### 取付け壁面の大きな凹凸にも対応可能

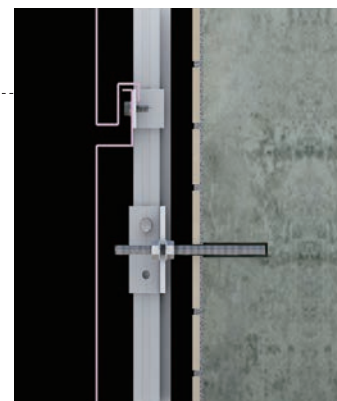
タテ通しとなる下地フレーム材は、建物壁面の傾きが40mmあったとしても出入調整が可能です。

#### ボーダー材などの役物の寸法規格化

サッシ開口廻りや端部ボーダー材など各部納まり規格寸法とすることで、下地部材を共通使用でき効率の良い施工となります。

#### ビス・アンカーの種類が少ない

使用する主なビスは、六角ヘクスM6。また、アンカー・ボルトナットはM8とし、種類を減らすことで工具の切換えが少なくなり取付け時のロスを軽減しています。



標準90

最小75～最大115=40mm出入調整可能